

みずほCustomer Desk Report 2018/11/29 号(As of 2018/11/28)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.78
TKY 9:00AM	113.79	1.1297	128.55	GBP/USD	1.2743
SYD-NY High	114.03	1.1387	129.25	AUD/USD	0.7228
SYD-NY Low	113.45	1.1267	128.26		0.7328
NY 5:00 PM	113.67	1.1366	129.19		0.7221
					0.7307
NY DOW	25,366.43	617.70	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,291.59	208.89	日本10年債	0.1000	1.00bp
S&P	2,743.79	61.62	米国2年債	2.8117	▲2.12bp
日経平均	22,177.02	224.62	米国5年債	2.8674	▲2.19bp
TOPIX	1,653.66	9.50	米国10年債	3.0599	0.18bp
シカゴ日経先物	22,415.00	320.00	独10年債	0.3450	▲0.40bp
ロンドンFT	7,004.52	▲12.33	英10年債	1.3730	▲1.75bp
DAX	11,298.88	▲10.23	豪10年債	2.6195	▲1.35bp
ハンセン指数	26,682.56	350.60	USDJPY 1M Vol	6.47	▲0.00%
上海総合	2,601.74	27.06	USDJPY 3M Vol	6.93	▲0.04%
NY金	1,223.60	10.20	USDJPY 6M Vol	7.46	0.01%
WTI	50.29	▲1.27	USDJPY 1M 25RR	-0.73	Yen Call Over
CRB指数	181.22	1.30	EURJPY 3M Vol	8.54	▲0.05%
ドルインデックス	96.84	▲0.53	EURJPY 6M Vol	8.99	0.00%

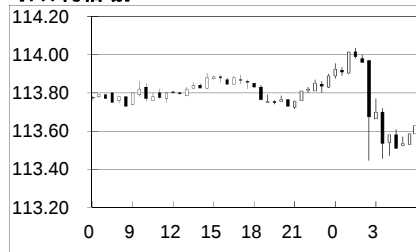
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月28日	22:30	米 卸売在庫(前月比)	10月 0.7%	0.4%
	22:30	米 GDP(年率/前期比)・二次速報	3Q 3.5%	3.5%
11月29日	00:00	米 新住宅販売件数	10月 544k	575k
	00:00	米 リッチモンド連銀製造業景況指数	11月 14	15
	02:00	米 パウエルFRB議長「政策金利、中立水準をわずかに下回っている」		

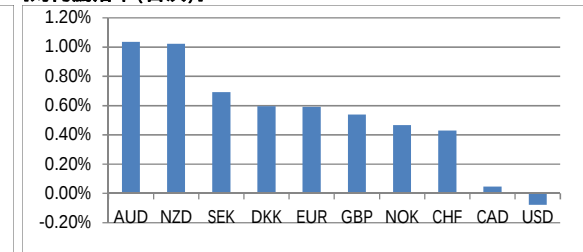
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月29日	19:00	欧 消費者信頼感	11月 -3.9	-3.9
	22:00	独 CPI(前月比/前年比)	11月 0.2%/2.4%	0.2%/2.5%
	22:30	米 個人所得/個人支出(前月比)	10月 0.4%/0.4%	0.2%/0.4%
	22:30	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	10月 0.2%/1.9%	0.2%/2.0%
11月30日	00:00	米 中古住宅販売契約(前月比/前年比)	10月 0.5%/-2.8%	0.5%/-3.4%
	04:00	米 FOMC議事要旨	-	-
	04:00	米 クリーブランド・シカゴ・フィラデルフィア・ミネアポリス・ボストン・ダラス各連銀総裁がフォーラムに参加	-	-
	05:05	米 カプラン・ダラス連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.10-114.10	1.1310-1.1430	128.60-129.60

【マーケットインプレッション】

前日海外市場のドル円相場は下落。米株の上昇もありドル円は一時114.03まで上昇したものの、その後FRBのパウエル議長の発言を受け急落。パウエル議長は米国の経済について物価安定と最大雇用の達成は近いと述べた上で、金融政策については政策金利は中立金利を若干下回る水準との認識を示した。市場では利上げ終了時期が早まったとの見方が広がりドルが売られる展開となった。本日のドル円相場は、昨日の海外市場を受けてドル売りの展開を予想、ただし米株が大幅に上昇しており下値は限定的となるだろう。

東京	東京時間のドル円は113.79レベルでオープン。午前中は狭いレンジでもみ合う中で113.75まで小緩む場面が見られたものの、午後に入り日経平均株価が堅調に推移したことで、ドル円は113.90まで上昇。その後は高値圏でもみ合い、113.88レベルで海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.88レベルでオープン。パウエルFRB議長のコメントを米国時間に控えたドル円は狭いレンジで推移し、113.81レベルでNYに渡った。ユーロは1.1300レベルでオープン。欧州時間朝方、EUによるイタリヤへの制裁措置がクリスマス前に開始する計画だと関係筋の話として報じられた事を受け、ユーロは終始売られる展開に。一時1.1267まで低下し、1.1288レベルまで戻してNYへ渡った。
ニューヨーク	海外時間のドル円は、パウエルFRB議長の講演を控え様子見ムードが強く、113.72-113.90の狭いレンジで推移し、113.81レベルでNYオープン。朝方発表された米7-9月GDP改定値は市場の予想通りでドル円の反応は限定的。その後、米金利・米株の上昇にサポートされ、11月14日以来の114円台乗せとなり、114.03まで上値を切り上げる。注目の講演でパウエルFRB議長は、「政策に規定路線はなく、金利は中立レンジをやや下回る」、「利上げの影響は不確実で顕在化に1年以上かかる可能性がある」と発言し、金融政策引き締めに慎重になっているとの見方が強まったことから、ドル売りが進み113.45まで急落。その後はFOMC議事録発表やG20首脳会談も控えていることから、終盤は小動きとなり113.67レベルでクローズ。一方、ドムブツキSEC副委員長がイタリヤ予算案は大幅な修正が必要との見解を示し、依然イタリヤ問題への不透明感がくすぶる中、海外時間のユーロドルは上値重く1.12台後半でもみ合い、1.1288レベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ1.1280近辺で小動きとなったが、その後パウエルFRB議長の発言に1.1370まで急上昇。ユーロ円の上昇にもサポートされ、1.1387まで高値を更新するが、1.14台手前で反落。終盤はじり安推移となり、1.1366レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:玉井・森谷